

地域包括ケアの推進に係る課題についての市町村意見照会結果

○課題の内容について

課題の具体的内容については、以下のとおり。(48市町村から回答)

| | 意見 | 市町村数 |
|---|---------------------------|------|
| ① | 多職種・機関の連携が困難 | 27 |
| ② | 地域包括ケアシステムの構築方法がはっきりしていない | 23 |
| ③ | 地域の医療資源・介護資源が十分でない | 9 |
| ④ | その他 | 13 |

<主な意見>

①多職種・機関との連携が困難

- 医療・医師会との連携が難しい
- 個別のケースでは、在宅医療と福祉サービスの連携はあるものの、市町村としての連携システムは構築できていない
- 在宅医療を実施している診療所に関するデータがなく、実態把握ができていない
- インフォーマルサービスを実施する団体の把握が難しい

②地域包括ケアシステムの構築方法がはっきりしていない

- 地域包括ケアシステムという言葉やイメージが先行しており、具体的な仕組み等が明らかになっていない
- 地域包括ケアに対する認識、考え方の相違があり、システム構築へのつなげ方が課題
- 地域包括ケアを展開していく地域の範囲は、どの範囲が適切か検討している

③地域の医療資源・介護資源が十分でない

- 在宅医療や訪問看護を実施している事業者が少ない
- インフォーマルサービスを実施する団体が少ない

④その他

- 多職種連携の構築を図るための会議が、顔の見える関係を作る場にはなっているが、積極的協議が展開される場となっていない。
- 連携のためのツールを紙ベースで作成しているが、活用が十分できていない
- 地域包括ケアを推進するための職員が不足している